

Occupant behavior modelling in buildings: current status and future challenges

建物内の居住者の行動モデリング：現状と将来の課題

2023. **11.28** (火) 15:00~17:00
(受付開始 14 時 00 分~)

会場

大阪公立大学大学院

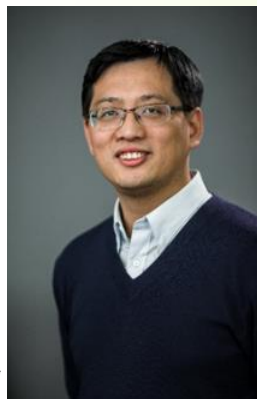
都市経営研究科

梅田サテライト 104 教室

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-600

大阪駅前第 2 ビル

<https://www.omu.ac.jp/gsum/access/>



講演者

Prof. Da YAN

清華大学 建築学院 教授

Building Simulation 編集長

Energy and Buildings セクション編集長



学会活動

China HVAC Society's Building Simulation Committee
の委員長

IBPSA-China の委員長

ASHRAE 建物内の居住者の行動技術委員会 TC 7.10 の
共同委員長

研究業績

240 編以上のジャーナル論文

10 本以上の書籍

Google Scholar での H 指数は 50

受賞歴

2008 年に中国国家科学進歩賞の二等賞を受賞

2019 年から IBPSA フェローとして活動

申込 締切

11 月 24 日 (金)

QR コードより

お申し込みください。



定員

30 名

対象

研究分野に興味ある学生・教員

主催 大阪公立大学大学院 生活科学研究科 居住環境工学研究室

連絡先 袁 繼輝 (大阪公立大学 生活科学研究科) Email : yuan@omu.ac.jp